

# 株 式 会 社 I H I

## 1. 会社の概要

- (1) 会 員 名：株式会社IHI
- (2) 所属部会：関東金属機械部会第1分科会  
業 種：機械製造
- (3) 資 本 金：957億円  
従 業 員：7,982名(単独), 26,618名(連結)  
(平成25年3月末現在)

- (4) 営業品目：

- ① 資源・エネルギー・環境

発電用ボイラ，原子力機器，LNG貯蔵プラント，プロセスプラント，ガスタービン発電設備，医薬プラント，陸船用原動機など

- ② 社会基盤・海洋

橋梁，交通システム，シールド掘進機，浮体式LNG設備など

- ③ 産業システム・汎用機械

物流システム，運搬機械，パーキング，産業機械，熱・表面処理，車両過給機，圧縮機，船用過給機，農機，小型原動機など

- ④ 航空・宇宙・防衛

ジェットエンジン，ロケットシステム，防衛機器など

- (5) 経営理念と基本行動指針：

IHIグループは、「技術をもって社会の発展に貢献する」，「人材こそが最大かつ唯一の財産である」との経営理念のもとに，地球的課題を意識し，お客さまや取引先，株主のみなさまはもちろん，ともに働く人びと，そして地域社会や国際社会の期待に応えるために私たちがなすべきことを自ら実践し，それぞれからの信頼を得ることによって将来にわたって企業としての存

在価値を高めることに努めます。

- (6) CIマーク

IHIマークは，1961年に当時IHIが販売していた商品について商標出願して登録され，現在は著名商標として特許庁に認定されています。2007年7月に社名を「石川島播磨重工業株式会社」から「株式会社IHI」に変更しました。



## 2. 知的財産部門の概要

- (1) 組織上の位置および名称

技術開発本部に属し，「知的財産部」と称します。

- (2) 構成および人員

知的財産部は，IHIグループの知的財産に関する企画の立案・推進および教育の実施を行うとともに，産業財産権の創出・保護・活用にかかわる業務を行い，以下の3つのグループで構成されています。

- ① 管理グループ

知的財産にかかわる業務規定・プロセス等の方針立案・改善・対策の推進，特許庁・特許事務所等との対外的事務窓口業務など，知財管理業務のとりまとめを行っています。

- ② 知的財産部グループ

産業財産権の創出・保護・活用，自社・他社特許の調査，知財教育の実施，知財情報の提供を行っています。

- ③ 企画・渉外グループ

知的財産にかかわる基本方針・施策の企画・立案・推進，社内外の知的財産の調査・分析，経営トップへの報告・提言，知的財産にかかわる契約，係争の予防・対応，知財教育の企画，知財リスク対応などの業務を行っています。

### 3. わが社の知的財産活動

#### (1) 基本方針と重点施策

知的財産部では，毎年4月に「IHIグループ知的財産基本方針」を策定し，以下の4項目を重点施策として推進しています。

- ① 事業に活かせる体系的な知的財産網の構築
- ② 知財リスクの早期発見と低減
- ③ 知財活動の重要性の浸透
- ④ 知財マネジメントシステムの強化

#### (2) 情報交換

社内各部門およびグループ関係会社の知財活動状況の確認や情報交換のために，それぞれ年2回の会議を行っています。また，各部門毎には適宜定例会議を実施し情報共有を行い，早期に問題解決を図っています。

#### (3) 発明の発掘および権利化

社内の重要プロジェクトに知財部員が参画し，特許調査や出願戦略策定を行い，発明発掘会などによりコア技術の権利化を図っています。また，ノウハウを秘匿化し保護するためのノウハウ登録制度も試行しています。

#### (4) 他社特許の調査

第三者の知的財産を尊重し，権利侵害することがないように，特許調査専門チームによる特許調査を実施しています。

#### (5) 知的財産教育

知的財産の基礎的な社内教育は，e-learningシステムを利用しており，入社から5年で修了する5ステップからなる初級編コースを実施しています。また，IHIグループ員を対象に4つの定例研修講座を実施するとともに，各部門に

応じた新入社員教育・中堅社員教育・管理職教育を実施し，知財意識の向上を図っています。

また，日本知的財産協会の研修コースや各種外部セミナーの受講により，知財部員や技術系社員の能力向上を図っています。

#### (6) 知的財産情報の発信

毎年6月に，年度の知財関連データを集計しトピックや提言も交えて知的財産白書を役員・幹部向けに発行しています。また，各事業部門毎に主要な製品・技術に関する分析を行い，部門別の知的財産活動報告書を発行しています。また，知財部のホームページ「あいぱっと」により各種情報を公開し発信しています。

#### (7) 発明の奨励

IHI産業財産権規程に基づき，出願奨励金を支給するとともに，実績のあった知的財産権については毎年審査を行い実績賞を支給しています。

#### (8) ブランドの保護

IHIブランド保護のために，積極的にIHIシンボルマークの商標権を取得し管理しています。また，ブランド価値を維持するためにIHIに類似の第三者商標を監視し，問題となる商標が発見された場合は異議申請等の対応を行っています。

#### (9) 模倣品対応

IHI製品の模倣品調査を実施し情報を収集しています。悪質なケースについては知的財産権に基づいた断固たる措置を取っています。

### 4. 今後の計画

特許の質の向上を図りつつ，事業に活かせる知的財産網を構築し，事業への貢献を図ります。また，技術の権利化とノウハウの秘匿化を峻別して推進します。

知財リスク早期発見のための調査を充実させ，リスク低減を図ります。また，模倣品に関する調査を強化し，その対策を推進します。

(原稿受領日 2013年12月24日)